



# 給食だより

令和6年1月

草津市学校給食センター

電話 077-563-4380

草津市第二学校給食センター

電話 077-568-5115

## 1月22日(月)~26日(金)は学校給食週間です!

学校給食は、明治22年に山形県鶴岡町(現在の鶴岡市)の私立忠愛小学校で、お弁当を持ってこられない子どもたちに昼食を提供したことが発祥とされています。その後、給食の取り組みは全国各地へと広がりましたが、戦争の影響で食料が不足し、実施できなくなってしまいました。

### ○学校給食週間とは

戦争が終わり、子どもたちの栄養不足を改善するために、外国などからの援助で昭和21年12月24日に給食が再開されました。それを記念して12月24日を「学校給食記念日」としましたが、学校が冬休みに入るため、1ヵ月後の1月24日から30日を全国学校給食週間とすることになりました。草津市では、今年度は22日(月)からの1週間を学校給食週間としています。

### ○学校給食の歴史

明治22年(1889年)



【おにぎり、鮭の塩焼き、つけもの】

忠愛小学校は、大徳寺というお寺の中にあり、お坊さんたちが米や野菜、魚などで食事を作って、無償で提供していました。



昭和20年(1945年)



【みそしる、脱脂粉乳】

戦後、子どもたちの栄養状態を改善しようとアメリカの民間団体から送られた物資を使い、給食が再開されました。



昭和25年(1950年)



【コッパン、脱脂粉乳、鯨の竜田揚げ、キャベツ】

「パン・ミルク・おかず」の完全給食が始まりました。草津市では、昭和33年に草津小学校から学校給食が始まりました。

昭和44年(1969年)

脱脂粉乳から牛乳に切り替わりました。

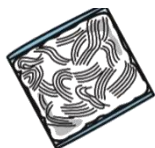


昭和53年(1978年)

米飯給食が始まりました。



昭和40年(1965年)ごろ



主食として、ソフト麺が登場しました。

平成17年に「食育基本法」が制定され、学校給食は食育を推進するための「生きた教材」としての役割を担うようになりました。